

はじめのいっぽ

西東京市立上向台小学校 第1学年学年だより
令和2年 5月11日(月) NO.3



先日はお忙しいところ、各担任からの電話連絡にご対応いただきましてありがとうございました。学校の臨時休業が長期化しており、ご家庭での様子など心配していましたが、お子さん、そして、ご家族の皆様が元気に過ごされていることを知り、担任一同安堵しています。お子さんのご家庭での様子や頑張りをいろいろと伺うことができ、嬉しく思いました。5月7日から元気に学校に登校してくれることを、1年生の子どもたちに会えることを心待ちに、楽しみに待っていましたが、緊急事態宣言の延長に伴い、学校の臨時休業も延長することになり、大変残念に思っています。しかし、子どもたちの健康、命を守るの方が大切です。様々なことが制限された毎日ではありますが、安心して過ごせる、外に出て思いっきり遊ぶことができる日常が1日でも早く戻ってくることを切に願うばかりです。



〈自宅学習課題〉

学校の臨時休業の延長に伴い、新たに学習課題を記載します。今回は時間割を記載しています。今後、学校が再開したときに、学校での生活をスムーズに送ることができるよう、時間を意識して行動ができるよう、準備ができればと思います。学校での時程を記載していますので、ご家庭でお声を掛けていただきながら、お子さんと一緒に取り組んでいただくと幸いです。ご家庭のご事情もありますので、時間割通りには進めることができない場合もあるかと思えます。時間割は目安としてご使用いただき、無理なく進めていただきますようお願いいたします。

学校では、1時間を45分間と設定しています。1年生は最初から45分間ずっと座り続けて、勉強し続けることはできません。集中できる時間は短いです。いかに学習に興味をもたせ、取り組ませていくことができるか、教員もあれこれと1時間の流れを考えています。例えば、国語では音読(15分)、ひらがなの言葉集め(15分)、ひらがなを書く練習(15分)のように、どの教科も1時間を3つに分けて学習に取り組んでいます。

まずは、決められた時間に机に向かって座ること、10~15分集中して学習に取り組み課題を終えることができたら「はなまる」です。徐々に時間をのばして、学習に取り組む時間を長くしていただければと思います。

保護者の皆様には、ご負担をお掛けしてしまい大変申し訳ありません。ご理解とご協力をいただきますと幸いです。よろしくお願いいたします。

次回事務手続き日(5/18(月))に提出する課題(課題は全て提出になります。)

- ① ひらがなプリント 15日(金)までに終えた「つ・く・し・へ」の4枚
- ② おんどくかあど①(黄緑色)
- ③ あさがおのたねの観察カード
- ④ いちにちのせいかつつちえっくかあど/がくしゅうかだいちえっくひょう

※教科書・ノート類は次週以降の学習でも使いますので、次回事務手続き日には回収しません。提出日は学校再開後、順次集めます。



《1週間の時間割 5月12日(火)～18日(月)》

土日の課題は出しませんが、あさがおへの水やりは、毎朝お願いします。

	12日(火)	13日(水)	14日(木)	15日(金)	18日(月)
朝学習 (8:30～8:45)	おり紙、ぬり絵、 お絵かき 本読み	おり紙、ぬり絵、 お絵かき 本読み	おり紙、ぬり絵、 お絵かき 本読み	<u>あさがおへの水やり</u> おり紙、ぬり絵、 お絵かき 本読み	<u>あさがおへの水やり</u> おり紙、ぬり絵、 お絵かき 本読み
1時間目 (8:45～9:30)	国語 ・音読 ・①「いいんき」 ・ひらがな「つ」	算数 ②P.3 「なかまづくりと かず」	国語 ・音読 ・③「あつまって はなそう」 ・ひらがな「し」	国語 ・音読 ・④「えんぴつと なかよし」 ・ひらがな「へ」	算数 ④P.8～9 「かずをかこう」
2時間目 (9:35～10:20)	生活 ①「きょうから 1ねんせい」	体育 ・体育の着替え ・体育袋にしまう ・運動	算数 ②P.4～5 「なかまづくりと かず」	算数 ③「おなじかすの なかまをさが そう」	国語 ・音読 ・「せんのれんし ゆう」プリント ・ひらがな「い」
3時間目 (10:40～11:25)	算数 ①・くらべたこと があるかな ・おおきいのは どちらかな	国語 ・音読 ・②「おはなし たのしいな」 ・ひらがな「く」	生活 ②「きれいにさい てね わたし のはな」 ※あさがおのたね の観察	国語(書写) ①もじをさがそう	図工 ・はじめての にがおえ
4時間目 (11:30～12:15)	体育 ・体育の着替え ・体育袋にしまう ・運動	音楽 ・知っている歌を 歌おう	生活 ②「たねをまこう」	体育 ・体育の着替え ・体育袋にしまう ・運動	音楽 ・知っている歌を 歌おう

※学習内容の詳細は、裏面に記載しています。たくさんの情報量で大変申し訳ありません。学校で教える際のポイントを一部載せました。学習の仕方の参考にしてください。

※あさがおのたねまきは、天気の良い日に行ってください。

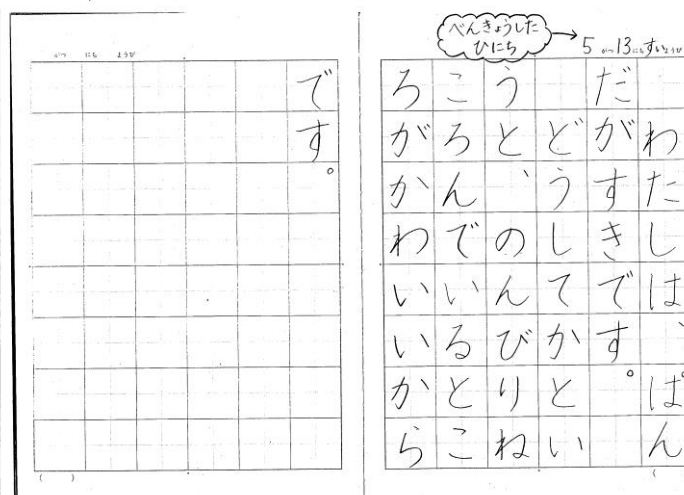
※あさがおのたねまきをしたら、毎朝水やりをするようお子さんにお声掛けください。

《学習の進め方》


国語

- 学習する前に鉛筆が削ってあるか確認します。
- 教科書やノートに書くときは、下敷きを挟んで書くようにしてください。

<教科書>

学習内容	学習のポイント
①P.0～8 「いいてんき」	<ul style="list-style-type: none"> • 各ページの挿絵を見て、何があるか、何をしているのか、見つけたものや気付いたこと、想像したことをお家の方に話します。 ※ゲームのように、「〇〇があります。どこでしょう。」「〇〇はいくつあります。」と見つけっこすると興味をもたせることができます。 • 想像したことをもとに、P.8の音読をします。
②P.10～11 「おはなしたのしいな」	<ul style="list-style-type: none"> • 家にある本を読み聞かせしたり、読める子は自分で読んだりします。読み終わった後に、本の内容について思ったことを話してみましょう。 ※NHK for school「おはなしのくに」でも様々な話を見ることができます。
③P.12～13 「あつまってはなそう」	<ul style="list-style-type: none"> • 好きな動物は何かを考えます。また、その理由も考え、お家の方に話します。 • お子さんが話したことをお家の方がノートに書きます。 <div style="text-align: center;">  </div> <p>※学校で学習する際の発表原稿として使います。</p>
④ P.14～15 「えんぴつとなかよし」	<ul style="list-style-type: none"> • P.14 鉛筆の持ち方の唱え歌を唱えながら、鉛筆の正しい持ち方を覚えます。 • P.15 書くときの姿勢の唱え歌を唱えながら、正しい姿勢を覚えます。 • 正しい鉛筆の持ち方や正しい姿勢に気を付けて、P.14～15の下絵の中にある灰色の線を鉛筆でなぞります。 • 「せんのれんしゅう」プリントの灰色の線を丁寧になぞります。

<ひらがな> ※消しゴムを使わずにすむように、手本をよく見ながら練習をします。

学習内容	学習のポイント				
<p>ひらがなプリント 「つ・く・し・へ・い」</p> <div data-bbox="124 517 443 719" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 文字の大きさに気を付けて練習をしていきます。 </div> <div data-bbox="236 745 486 1093" style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>表裏と練習を終えたら色を塗ります。</p> </div> </div>	<p>学習のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> • 大きい文字を指でなぞります。 • 1～4のへやのどこから書き始め、どこを通り、どこで終わるのかをよく見ます。 (例)「つ」 <table border="1" data-bbox="1233 253 1441 450" style="margin: 10px 0;"> <tr> <td>1のへや</td> <td>2のへや</td> </tr> <tr> <td>3のへや</td> <td>4のへや</td> </tr> </table> <ol style="list-style-type: none"> 1のへやの左下端の方から2のへやに向かって少しずつ右上に上がっていく。 2のへやの真ん中近くまできたら背中をまるめていく。 3のへやに入ったら4のへやに向けてゆっくりと払う。 • 正しい鉛筆の持ち方や正しい姿勢に気を付けて、大きい文字(手本)を見ながら、丁寧になぞったり、濃く書いたりしていきます。 <div data-bbox="547 745 786 981" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 表裏と練習を終えたら色を塗ります。 </div> <div data-bbox="794 745 1281 1081" style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>日付けと名前を書きます。</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> • ひらがなの練習が終わったら、丁寧にぬり絵をします。 ※丸付けは担任がします。 	1のへや	2のへや	3のへや	4のへや
1のへや	2のへや				
3のへや	4のへや				

<書写>

学習内容	学習のポイント
<p>① P.0～1 「もじをさがそう」</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 絵の中に書かれている文字を探します。 • 絵の中にある色々な物の名前を探します。 (動物・魚・野菜・遊び) • 絵の中の人たちの吹き出しに入る挨拶の言葉を考えます。 • 絵の中の動物たちの吹き出しに入る鳴き声を考えます。

<その他>

- 音読は毎日取り組みます。「おんどくかあど」に音読するところを記載しています。
- 音読集1「ひばり」を使ってどんどん音読してみましょう。P.4～6の練習は毎日してみましょう。
- 本読み、読み聞かせはたくさんしてみてください。

算数

学習内容	学習のポイント
①P.1 「くらべたことがあるかな」 P.2 「おいしいのはどちらかな」	<ul style="list-style-type: none"> 各ページの写真を見て、何があるか、何をしているのか、見つけたものや気付いたことをお家の方に話します。 どんな場面なのかを共有しながら、「何を比べているのか」「どちらが多いか」「どちらが少ないか」などについて話します。 P.2 の写真の多い方を丸で囲みます。
②P.3～5 「なかまづくりとかず」	<ul style="list-style-type: none"> 1対1対応の方法で数を比べます。 ※次ページ参照 P.3⇒添付したプリントを参考に数を比べます。 P.4～5⇒1 P.3 と同じように線で結んで比べます。 2 算数ブロックとマス目を使いながら数を比べます。 教科書の写真を参考にブロックを置いていきます。 「～の方が多い」「～の方が少ない」などいろいろな表現で結果を表せるとよいです。 <p>※差の数まで言う必要はありません。</p>
③P.6～7 「おなじかずのなかまをさがそう」	<ul style="list-style-type: none"> 絵を見てどんな場面か、どんな種類の動物がいるか、どんな道具や物があるかをお家の方に話します。 (例)「キツネがお話しているよ。」 「カバがライオン先生に話しかけているよ。」 「花飾りが5個あるよ。」 動物や道具、物の上に算数ブロックを置いて1～5の数の仲間を表します。 (例) 5の仲間を探す場合 1 タヌキの上に5個算数ブロックを置く。 2 花飾り、帽子、ランドセルの上にブロックを置き、同じ数の仲間であることに気が付く。 3 「ご」と読み、「5」で表すことを知る。
④P.8～9 「かずをかこう」	<ul style="list-style-type: none"> 教科書に書き込みながら数字の練習をします。 1 算数ブロックで数を表す。 2 数図カードに色を塗る。(左上から塗る。) 3 書き順や字形に気を付けながら教科書に数字を書き込みます。 「4」「5」の数字の書き順に気を付けて書きます。 「4(し、よん)」と読み方が二つあることを確認します。

なかまづくりと かず

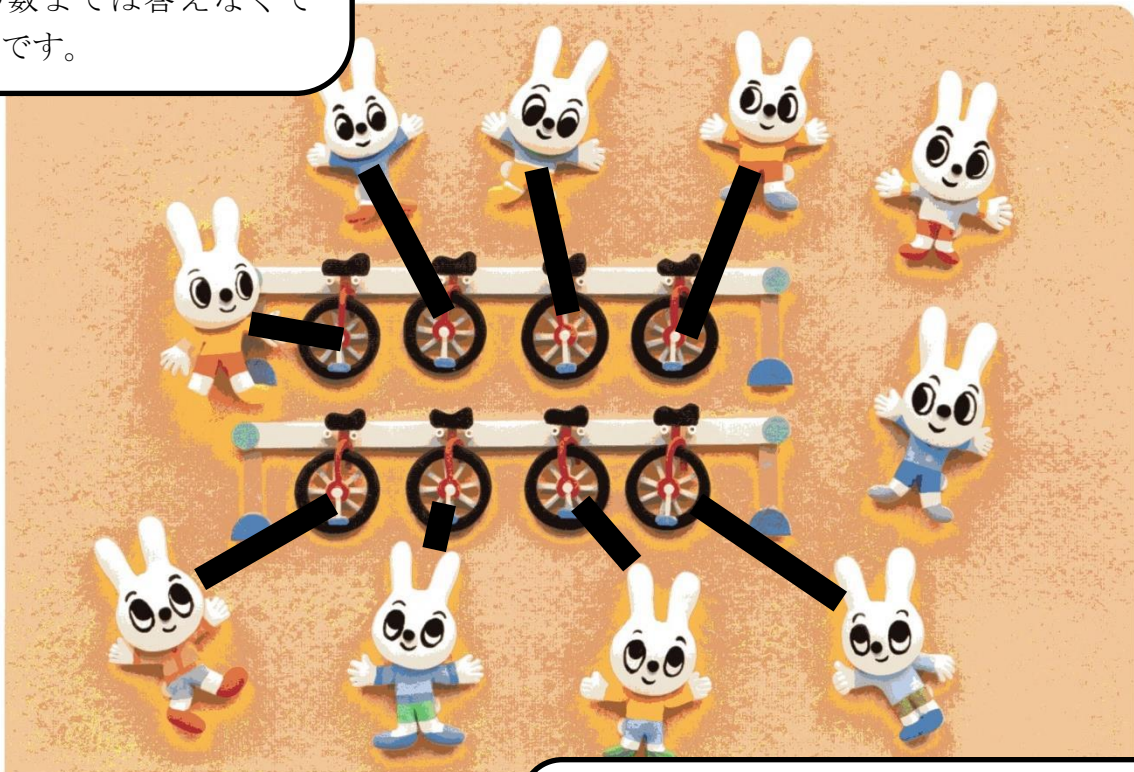
- ・「コアラさんに傘は足りるかな。」
 - ・「比べるにはどうしたらいいかな。」
- ⇒配ってみる、結んでみる、といった数を比べるアイデアを引き出せると理想的です。

たりるかな



ポイント

- ① どちらが多いかをおさえ
ます。
 - ② 左から順に線を引きます。
- ※差の数までは答えなくて
大丈夫です。



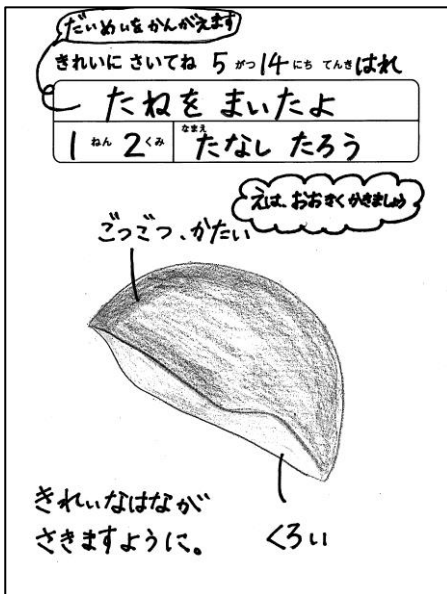
- コアラと同様に、ウサギと一輪車の数を比べます。
- ・「ウサギさんはみんな一輪車に乗れるかな。」
 - ・「どうやったら調べられるかな。」
- ⇒1つずつ線で結ぶように促します。



生活

学習内容	学習のポイント
①P.8～13 「きょうから1ねんせい」	<ul style="list-style-type: none"> 各ページの写真や挿絵を見ながら、入学前と小学校での生活を比べ、気付いたことをお家の方に話します。 ※写真を見て、興味をもった活動を、実際にやってみることで、小学校生活のイメージをもつことができます。
②P.30～33 「きれいに さいてね わたしのはな」 「たねを まこう」	<ul style="list-style-type: none"> ・たねのかんさつ P.32～33を参考に、観察カードにかき表します。 (かき方は例を参考にしてください。) ・たねまき P.32～33ページを参考にたねまきをします。 <u>(必ず大人の方と一緒に行ってください。)</u>

※観察カード(例)



〈ポイント〉

- ・たねを触り、堅さ、形、触り心地などに気付きながら丁寧に観察カードに描いていきます。
- ・輪郭は、鉛筆か、色鉛筆で描きます。
- ・たねの輪郭を描いたら、たねの色をよく見ながら色鉛筆で色を塗ります。
- ・文字が書ける場合は、余白に「気付いたこと」や「たねをまいたときの気持ち」などを書き表します。

〈その他〉

- ・「いちにちのせいかつ ちえっくかあど」のできた項目にチェックをしましょう。
- ・朝起きる時間、夜寝る時間を決めて、規則正しい生活をしましょう。
- ・毎朝体温計で体温を測りましょう。
- ・「おはよう」「いただきます」「ごちそうさま」「ありがとう」などの挨拶をきちんとしましょう。
- ・お家のお手伝いをしましょう。
- ・お箸の持ち方の練習をしましょう。
- ・ご飯を20分程度で食べる練習をしましょう。(よく噛んで食べることは忘れずに！)
- ・傘をたたむ、リボン結び、雑巾絞りなどの練習をしてみましょう。
- ・安全ピンの使い方(名札をつける・はずす)の練習をしてみましょう。
- ・身の回りの整理整頓をしましょう。
- ・牛乳パックを手で開く練習をしましょう。(やり方は別紙をご覧ください。)

※あさがおのたねのまき方

本日お渡ししました、あさがおセットを使ってたねまきをしてください。学校再開後、鉢を持ってきていただき、生活科の学習で観察をします。鉢を持ってきていただく日は、後日お知らせをします。

①



- 鉢、受け皿、じょうろキャップ、ペットボトル(500ml)、土、たね、もとひ(緑)を用意する。

②



- 土をこぼさないように全て鉢の中に入れ、平らにする。
- 人差し指の第一関節まで土に差し込む。

③



- 5か所穴を空ける。
- それぞれの穴に1粒ずつたねをまく。
- そっと土をかぶせる。

④



- 「もとひ」(緑)をまんべんなくふりかける。

「ついひ」(青)は後日使いますので、無くさないように保管をしておいてください。使う時期に関しましては、後日お知らせをします。

⑤



- たねが流れないように、鉢のふち近くを回すように、たっぷり水をやる。

音楽

○教科書や「歌はともだち」の歌集を見ながら、知っている歌をたくさん歌ってみましょう。
参考に何曲か載せます。

- 「歌はともだち」 P.26 「一年生になったら」
P.78 「こいのぼり」
P.80 「さんぽ」(教科書P.12～13にも載っています。)
P.116「となりのトトロ」

図工

○初めての似顔絵を自由帳に描きます。詳細は次ページをご覧ください。
○はさみの使い方の練習やおり紙、ぬり絵等は引き続き取り組みましょう。

体育

- 洋服から体育着に、体育着から洋服に着替える練習をしましょう。それぞれ5分程度で着替え終わることを目指しましょう。
○脱いだ洋服や体育着をきれいにたたむ練習をしましょう。
○たたんだ洋服や体育着を袋に入れる練習をしましょう。
○ラジオ体操、ストレッチ、縄跳び、ダンスなどをして、体を動かしましょう。

《家庭学習で活用できる番組の紹介》

「NHK Eテレ」のテレビ番組や「NHK for school」の動画も上手に活用してみてください。

- ☆NHK Eテレ…「おはなしのくに」(月曜日 9:05～9:15)
「新・ざわざわ森のがんこちゃん」(金曜日 9:00～9:10)
など、時間割の中に入れて視聴する方法もあります。

☆NHK for school…テレビで配信されている番組を、インターネット上でいつでも見ることができます。

※自宅で過ごす時間が増え、テレビ等を見る時間が増えていると思います。テレビ等を見る時間も決めて目を休めながら、1日を有意義に過ごしていただけたらありがたいです。

☆臨時休業中の生活について

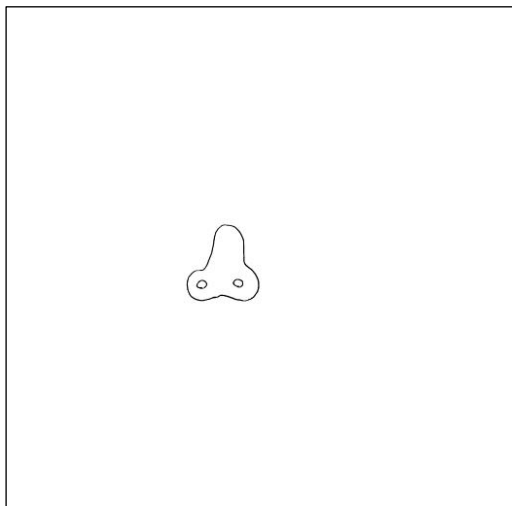
「換気の悪い密閉空間」「多くの人密集」「近距離での密接した会話」の3つの「密」が重ならないように気を付けてください。

こまめな手洗い・うがい、十分な睡眠時間の確保をし、健康に気を付けて生活してください。

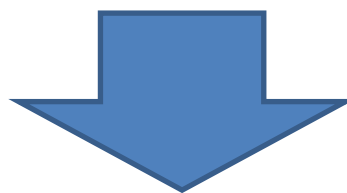
図工 ☆★じぶんのかおをかこう★★☆

めあて 色鉛筆を使って、自分の顔を描いてみよう。

用意するもの：色鉛筆、自由帳

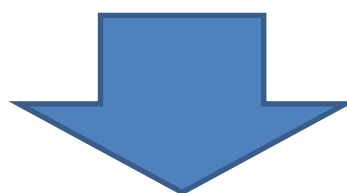


①黒か茶色の色鉛筆で、自由帳の真ん中に鼻を描きます。慌てず、ゆっくり描きます。



②口→目(まつげも忘れずに!)→まゆげ→顔の形
→耳→髪の毛の順番でゆっくり描きます。

(自分の顔を手で触って確かめながら描きましょう。)



③色塗りをしたら完成です。